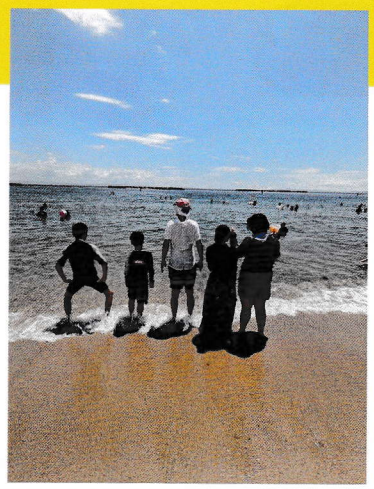
だれもが孤立しないための場所を作る

一般社団法人 officeひと房の葡萄

困難を抱えた子どもや若者が、本来持っている力を取り戻して
生きていく社会を目指します

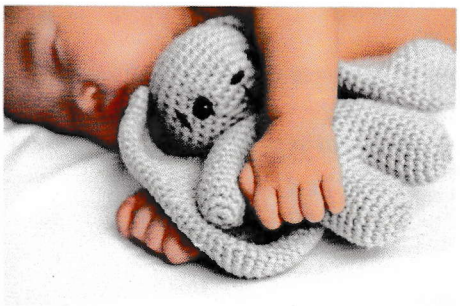


1 ぐれいぷハウス

子どもの社会的居場所、学校や家庭以外の安心して過ごせる第三の居場所です。ご飯を食べたりお菓子を作ったり、ゲームや楽器を楽しんだり、実家のように寝転んでも、好きに時間を過ごします。いつも見守る大人がいます。学習支援・ダンス・イベントもしています。

2 ますかっと

困難を抱え経済的支援が必要な若年女性の自立を支援するシェアハウスを運営しています。料理・掃除のほか、受診同行、就学・就労支援などをしています。



3 ぶどうのたね

若年ママやシングルマザー、周囲とのコミュニケーションが苦手なお母さんと赤ちゃんの居場所です。
スタッフと一緒に赤ちゃんを見守りながら、お茶でも飲みましょう。週1回の開催で保育士が常駐します。
子育ての相談もできます。

4 ふくふく@スペース

衣服の支援が必要な子どもや養育者にリユース子ども服を手渡します。まだ着られる子ども服の寄付と、活動を応援してくださる寄付を募集しています。

詳細は裏面をご覧ください。

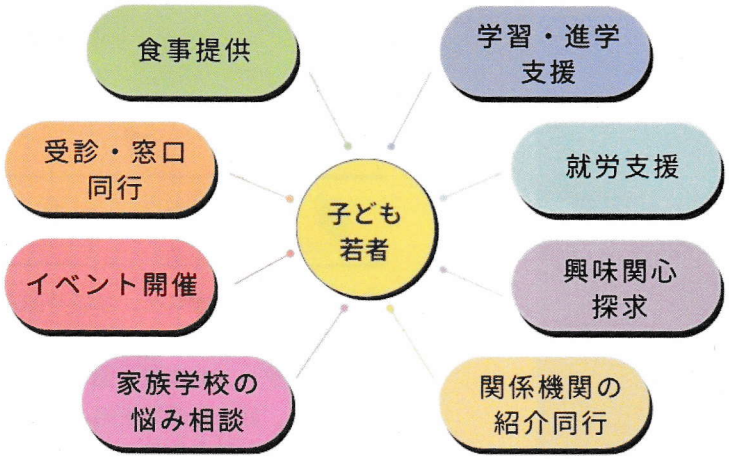
寄付サイト

・ぐれいぷワークス（引っ越し・片付けの就労支援事業）
・あまがさき哲学カフェ（哲学的対話による哲学カフェ事業）
も行っています。

660−0054
尼崎市西立花町４丁目１
今北団地３号棟１０４
TEL・FAX:06-4977-8731
https://hitofusa-budou.com/

ぐれいぷハウスの紹介

ひとりひとりに手厚いサポート



小学生から２０代前半の子ども・若者が来ています

特に若年女性を応援しています

①家族関係の悪化や家族の崩壊、きょうだい間の差別
②親からの暴力、親やきょうだいからの性虐待、性暴力・性被害
③貧困・経済的困窮
④性搾取
⑤居場所の喪失、社会的孤立
⑥学校教育からのドロップアウト（いじめ、不登校、高校中退）
⑦就労機会・継続からの排除やドロップアウト、不安定な就労環境・低賃金
⑧予期せぬ妊娠、中絶とそのトラウマ、孤立した環境での出産と子育て
⑨心身の健康の侵害や障害－うつ、精神疾患や精神障害、知的障害、発達障害
⑩自死念慮、自殺未遂、リストカット・オーバードーズ（自傷行為） など
【困難な問題を抱える若年女性に対する支援スタートアップマニュアル第１．０版より】

ご寄付のお願い

表面に寄付サイトのQRコードもあります。

直接お振込の場合

【ゆうちょ銀行】
一般社団法人officeひと房の葡萄
口座記号：00950-1
口座番号：　239607

お手数ですが、お名前・ご住所を別途メールまたはFAXでお知らせください。

私たちの活動を応援してください
１０００円でリユース子ども服を５枚必要な子どもに手渡せます。２０００円でぐれいぷハウスの子どもたちの夕食を２回提供できます。

まだきれいな子ども服の寄付も受け付けています。（コープこうべ塚口店に中古衣料を集めるボックスがあります。直接の場合はご連絡ください）